

活動報告書

- 活動名：農業総合センター見学会
- 活動のめあて（目的、目標）：農業総合センターの活動を理解する。
- 日 時：平成27年9月18日（金） 10：00～12：30
- 天 気：晴
- 場 所：農業総合センター
- 当日参加者・協力者

参加者内訳	技術指導	人数
県職員		2名
小学校教諭		2名
児童		23名
地元農家（田んぼ・畑の学校の先生）	○	名
田んぼ・畑の学校応援団		名

●当日の活動場所見取り図

福島県農業総合センター見学会の様子 (管理棟)



(農業センターの案内)

この建物は自然エネルギーが多く利用されている。



(館内送風機)

屋根から地下道を経由し、この吹き出し口から、涼しい風が出る。



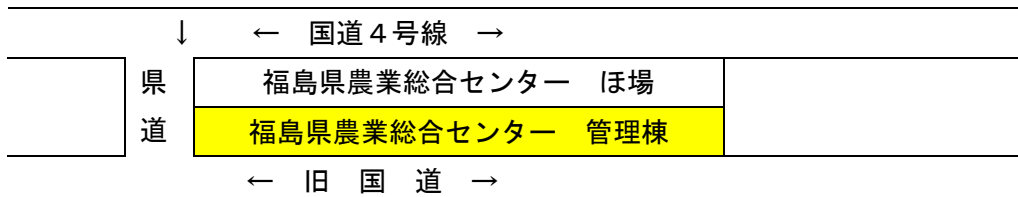
(展望台からの見学)

東京ドーム12個分の大きさがある「ほ場」を見渡す。



(福島県産米)

福島県が開発した新品種「天のつぶ」について質問する。



●事前準備

前日までの準備

実施したこと・準備したもの



- ・平成27年4月15日、平成27年度「田んぼの学校」の進め方を飯野小学校と協議し、福島県農業総合センターを見学することを決定した。
- ・福島県農業総合センターあてに申請書を提出した。

参考画像



当日の準備	
実施したこと・準備したもの	参考画像
・見学会終了後、児童達がスクールバスに乗ることを見守った。	

●準備物一覧

準備物	参考画像
(農業総合センターが作成した資料) ・施設案内用パンフレット ・福島県が開発した新品種米「天のつぶ」に関する資料	 <p>水車小屋</p>  <p>室内ほ場 見学</p>

●当日の活動内容

時間	活動内容・作業や指導のコツ等	参考画像
10:00		 <p>「天のつぶ」の系譜(けいふ)</p> <p>母 Aomori 157号</p> <p>父 Aomori 159号</p> <p>天のつぶ</p> <p>品種に由来する「天のつぶ」</p>
		パワーポイント

●活動の成果・効果

活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業総合センターの充実した施設を見学した。 ・ 新品種米（天のつぶ）開発までには多くの時間を要することが分かった。
児童の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県農業総合センターにおいて、米・麦・野菜・果物の栽培、鶏・牛・豚・蚕など飼育などの研究をやっていることが分かった。 ・ 米の品種は約100あることが分かった。 ・ 米の品種は、米を買う人と作る人とのバランスにより決定されることが分かった。 ・ 米の食味、糖度を計るための器材を無償で借用できることが分かった。 ・ 展望室から農業センターの全体を一望し、その広大さに感動した。
小学校の感想	
地元農家の感想	